説明を聞いている人の態度がX
人が説明してくださってるときにいろいろ言わないでほしい。

高齢の方やおじさんおばさんがいない所
(会場)で、若い人向けの説明会も開いてほしい

ご意見用紙

玄海原子力発電所に関する県民説明会

※この用紙は、記入後エントランスホールの回収箱にご投入ください。
※本日、回収箱への投入が難しい場合は、裏面記載の県内各地に設置しています県政提案箱にご投函いただくことも可能です。

＊　なお、ご記入の前に裏面の＜お願い＞をお読みください。

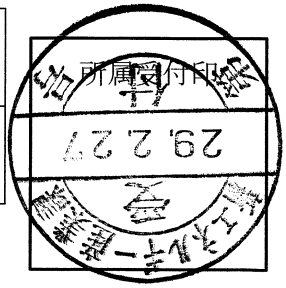
テーマ	★該当する項目をチェックしてください（複数選択可）。 □エネルギー政策に関すること　□原子力安全対策に関すること □原子力災害対策に関すること　☑その他

実際に東北へ行き、被害の大きさを見たり、帰宅困難地域等へ入ったことがあります。そこでは、前はあったであろう温かい街なみが原発事故の影響で、人気のないがらんとした街なみに変わっていました。また、除染作業中の書かれた多数の旗、数えきれないほどの黒いビニールにつつまれた汚染物のゴミ、たくさんのトラックを見て私はなんだかくやしい気持ちにもなりました。現地の方々の話を聞いたりする上で頭の中に一つの事が浮かびました。"そうだ私達が住む佐賀県にも福島にある原子力発電所があるではないか。私の住むこの佐賀県で福島で起きたような原発事故が起きてしまったら……。"あなたはどうおもいますか?

正直、私には、原子力発電をするメリットがあるのかわかりません。学校の調べ学習で私は「原子力発電のメリットデメリット」について調べていきました。すが、調べ学習を進めていくうちに、メリットをみても、私にはデメリットにしか考えられなくなってしまいました。だって、私にはあの事故やチェルノブイリの事故の恐ろしさを知ったから『安全』といわれても『安全』と思えなくなったのです。他にも、原発について説明する大人の人達は、私たちには理解できない言葉を使い説明をします。それに、これからの未来を担う私たちがこの問題に的格に対応していかなければならないと思っております。それなのにせっかく、説明会に来たのに、なに一つ原発について、理解する事ができませんでした。たぶん、今日説明会に来られた方々も、知識が豊富な方ばかりではないと思います。本当に、原発について知ってもらいたいんだったら、もっとかんたんな言葉で説明するべきです。もし事故が起きて、ひなんしないといけなくなった時、他県の学校へ転校となった日本にNEWS等であっている「原発いじめ」が起こった場合にはどういう対応をしてくださるのでしょうか。大人の人たちの判断で子どもが深い深い心の傷をおうことは、あってはなりません。

そういった事も含め、的格な判断をしてください。もうあの事故のように悲しむ人がでないように。

会場名に○をつけてください⇒　唐津・武雄・佐賀・伊万里・鳥栖



所属受付印

29.2.27

0227s0001